

看護学部／看護学科	職名	准教授	氏名	涸野 由夏
-----------	----	-----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

- ・基礎看護学教育に関する研究
  - ①看護技術の習得過程や習得に関わる諸要因について科学的に検証し、看護技術習得を促進するための効果的な看護技術教育方法の開発を行っている。
  - ②基礎看護学実習の実習前後の思考動機、看護師イメージ、学習意欲などの変化の比較から基礎看護学実習の教育効果の検証および評価を行っている。
- ・看護職の職業性ストレスおよび職場環境に関する研究
  - ①訪問看護師の職業性ストレス測定尺度を開発し、活用法等について検討を行っている。
  - ②看護職の職業性ストレスおよび職場環境等について、法律学的アプローチを加えながら検討を行っている。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

〈論文〉

- ・増満誠，藤野靖博，榎直美，村田節子，涸野由夏，松枝美智子，宮城由美子，鳥越郁代，吉田静，坂田志保路，山下清香，阿部真理子，吉田恭子，江上千代美，石村美由紀，吉川未桜，柴北早苗，原田直樹，杉本みぎわ：新旧カリキュラムにおける臨地実習での看護技術習得状況，福岡県立大学看護学研究紀要，14，p.65-73，2017.
- ・涸野由夏，永嶋由理子，加藤法子，藤野靖博，於久比呂美，宮崎千尋：基礎看護学教科書における人間の概念に関する検討，福岡県立大学看護学研究紀要，17，2020.

### ②その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・加藤法子，涸野由夏，永嶋由理子：看護学生の吸引動作の時間的特長，第22回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会，2017.
- ・涸野由夏，加藤法子：病院勤務看護師の看護職業務に関連した心理的負荷の実態，日本産業衛生学会九州地方会学術集会，2019.

### ③過去の主要業績

- ・涸野由夏，永嶋由理子，加藤法子：在宅酸素療法患者の健康管理行動の実態．福岡県立大学看護学部紀要，3(1)，p.33-37，2005.
- ・涸野由夏：リフレイミング．安酸史子編著，目からウロコの新人ナースプリセプティ指導術，メディカ出版，2007.
- ・涸野由夏：健康診断で肝機能障害を指摘されアルコール性脂肪肝と診断された労働者．安酸史子，奥祥子編，患者がみえる成人看護の実践，メディカ出版，2007.
- ・涸野由夏，永嶋由理子，中野榮子，山名榮子，加藤法子，津田智子：基礎看護実習Ⅱの実習前・後における看護学生の思考動機の実態．福岡県立大学看護学研究紀要，4(2)，p.82-87．2007.
- ・涸野由夏，加藤法子，中野榮子，永嶋由理子，津田智子，山名榮子：基礎看護実習Ⅰの実習前後における看護師イメージ変化の比較検討．福岡県立大学看護学研究紀要，5(2)，p.89-96，2008.
- ・涸野由夏：労働者のメンタルヘルスと労災補償－厚生労働省「労災認定基準」の検討を中心として－，法学論集，21(1・2・3)，p.71-133，2015.

## 5. 所属学会

日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本看護技術学会，日本公衆衛生学会，日本産業衛生学会

## 6. 担当授業科目

基礎看護学概論・2単位・1年・前期, 基礎看護学実習Ⅰ・1単位・1年・前期, 基礎看護技術論・2単位・1年・後期, 基礎看護学実習Ⅱ・2単位・2年・通年, フィジカルアセスメント論・2単位・2年・前期, 看護過程・1単位・2年・前期, シンptomマネジメント論・1単位・2年・後期, 専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年, 統合実習・2単位・4年・通年, 卒業研究・2単位・4年・通年, 看護理論・2単位・1年・前期, Advanced フィジカルアセスメント・2単位・1年・後期

## 7. 社会貢献活動

- ・ 福岡県看護学会研究発表支援員 (2019年4月～2021年3月)
- ・ 出前講義 (福岡県立嘉穂高等学校, 看護の「技」について, 2019年7月18日)
- ・ 平成31年度福岡県看護実習指導者講習会講師 (2019年8月29日)
- ・ 第53回 田川市立病院看護研究発表会講評 (2019年10月26日)

## 9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員